

《巻頭歌》

1 この修羅の果てに青空のぞむべく業火と雨の六月を生く

《 高校初めての、そして歴史的な 春・夏 の部 》

2 突然の自粛要請に立ち尽くす行き場なくしたライブチケット (2 モンブラン人事部長)

3 自粛中 どれだけ課題こなしでも後から増える恐怖と絶望 (2 ペンギン)

4 どうしても昼夜逆転してしまふ こんなことなら学校行きたい (2 不可幸力)

5 休校が終わったとたん 進路決め 結論出せず頭かかえる (5 果物と野菜は友達)

6 あこがれのブレザー二度しか着ていない 気づけば六月 夏服登校 (3 ノロノロ)

7 一学期 男子と一人も喋ってない 名前も知らない どこがJK? (2 チーズ)

8 二週間しかない夏が始まった 最初の七日は手術入院 (7 メスにも負けず、夏にも負けず)

9 どこまでも遠くに見える積乱雲 これも夏だと告げているのか (6 風林火山)

10 外で遊ぶ妹の顔マスク焼け マスク取ってもマスクしている (7 おむらいす)

11 今年こそ絶対焼かない焼けたくない 決心した日は既に真つ黒 (2 ラムネ)

12 玄関をあけた瞬間「今すぐに風呂に入れ」と姉が命じる (3 おひさま)

13 剣道は 審判・アップでマスク付け 試合はさらに面までかぶる (8 ポケモン廃人)

14 鍵を開け楽器を出して息を吹く 短いけれど私だけの時間 (7 あおりんご)

15 窓の外 太鼓混じりのざわめきが 僕の意識を祭りにいざなう (1 ペトリコール)

16 我慢してた中三の自分に伝えたい 来年もプールや花火がないと (2 りんご)

17 はりきって 着慣れぬ浴衣 舞う花火 一つ一つが過去の夏の日 (8 あら川の桃)

18 海・プール・花火やイベント 何もない 彼氏もないからちょうど良かった (5 LJ)

19 楽しみは 花火をするときではなくて 花火を選んで買っているとき (5 うるち米)

20 手持ち花火 不意に指先触れた時 鼓動高鳴り 見つめ合う二人 (8 アノス・ヴォルディゴード)

21 浴衣着て花火眺める午後七時「どうぶつの森はコロナに負けな (7 浅葱)

22 休止前嵐の最後の一年が コロナで狂う オリジナルも (8 ハチミツとクローバー)

23 映画「丞」 見るためお金をためたのに延期で挫けてジュース買ってる (8 菅生大将)

24 家にこもりアマブラつけて映画観る 観るのなくなり二週目突入 (2 チェイテピラミッド姫路城)

25 そよぐ風：風鈴：サンダル 夏っぽいコトバでコロナ忘れようとする (2 オックスフォード大学)

26 神戸から明石まで 海眺めつつ バーガー食べる今年の旅行 (1 流星グリーン)

27 炎天下 歩きお茶のみむせ返る 咳しただけで視線が痛い (4 グル・グルさん)

28 むるい夜アイス片手に散歩道 夏もアイスもすぐになくなる (7 フリーザ)

29 新メニュー あさりの味噌汁 美味すぎ 水筒の中身もこれにしてほしい (7 フォーマーアクション)

30 妹が全く会話をしてくれない 世界の危機に反抗期かよ (3 空を自由に飛びたいな)

31 夜九時に天使に戻る弟の寝顔を連写してる姉バカ (5 お日さん)

32 子供らを毎日塾に通わせて 自由時間を謳歌する母 (8 特務期間NERV)

33 炎天下 煙に巻かれ父の焼く焼き鳥を食うクーラーの中 (7 乳酸菌)

34 スイカ割り予想以上に飛び散って 片づけ手間取り課題進まず (8 カルパッチョ)

35 祖母の家 帰りたけれど帰られぬ 風と電波に心をのせる (7 ソーシャルディスタンス)

36 初盆に 写真の中で微笑する 祖父はコロナの夏を知らない (2 シュワツとちゃん)

37 久々に会ったいとこの声変わり 社会を止めても時は流れる (3 ミンティア)

38 今気づく 大事な人が健康で会いたい時に会える幸せ (8 ボクバナナ)

39 充電よし 上半身の服もよし リモート画面で始まる女子会 (1 チーズケーキ)

40 オンラインで寝落ちの写真が加工され メンション通知が続々と来る (6 まっけんゆーの彼女)

41 ほぼ全て 自宅警備に費やした 警備はした事件はなかった (8 白優梨)

42 お盆の帰省 その他いろいろなくなって「暇だな」と言う 宿題もせず (3 Black swan)

43 なめていた 休みは他校より少ないが 課題は他校とかわらずにある (3 ケンチー)

44 宿題の答えをなくしパニックに 友に聞いたら元からなかった (3 にゃんすけ)

45 いろいろとやっぱり今年は変な夏 十六日に追い込まれる (7 青春を生きるシュンペーター)

46 明日が来る 特段何も得られずに たった二週の終わり近づく (2 THE ALFEE)

47 セミの声 部活と課題 ポケモンGO それがすべての夏が去りゆく (8 街雄鳴造)

48 肌荒れも 彼氏いないのも 太ったのも すべてコロナのせいにする日々 (5 白血球)

49 新しいこの日常も いつの日か終わると信じ ペダル踏み込む (7 Marrin Garrin)

- 50 美術科棟 エアコンはなく海からの風が教える 夏の終わりを (1 なつい)
- 51 焼けた肌 白くなる頃 また夏が 本当の夏が来るのだろうか (2 いちご同盟)
- 52 始業式終わってすぐに授業する 内容まったく入ってこない (3 まつくるくるすけ)
- 53 五時間目 生死の境をさまよって 白目をむいて睡魔に抗う (8 言わんでいいやん)
- 54 「聞いちよるか」「ほなやりますか」「寝とらんか」…起きて聞いているよ、N村先生。  
(4 ハズくん) (4 96) (3 香水のせいでは、ないです。) (その他大勢共作)
- 55 「トクせえ」「お前ならできる」「カモンカモン」「前に出てこい」…担任の庄  
(4 にしふじまなび) (5 天然水)
- 56 先生がマスクを外すその瞬間 こんな顔か…と一人ざわつく (6 くま大好き)
- 57 一時間親と先生にはさまれて無限に感じる地獄の時間 (6 インド人)
- 58 家中で母が最高権力者 母の笑顔が家族のしあわせ (6 インド人)
- 59 一度きりの季は短し 駆け抜ける 過ぎゆく朱夏を 少年少女 (6 ギターヒーロー小雨)
- 60 どこにいる？ 空に向かって手を伸ばし そつとつぶやく 君に会いたい (6 よなぎ)
- 61 今日もまた友達と語る理想の恋 運命の輪はまだ動かない (2 今日も今日とて)
- 62 気づいたら視線の先に君がいて 胸熱くなる 何か始まる (5 クラスのはみ出し者) (2名競作)
- 63 帰り道 妹たちと遊んでる 優しいあなた ずっと見てたい (4 セレニティ)
- 64 階段で ケガした友の松葉杖 持って支える君を見ていた (2 昇夫)
- 65 山電で彼の姿を探してた… J Rだと知らされるまで (1 10969)
- 66 「こんにちは」その一言も言えなくて すれ違ったあと 小声でつぶやく (1 ジョルジョ)
- 67 部室から一人わざわざ遠回り 切ったばかりの髪を下ろして (4 Sちゃん)
- 68 「ごめんなさい、友達以上は…うん、ちよつと…。」俺の方こそ、好きでごめんな。 (6 IM)
- 69 不器用で言葉足らずの「俺がいる。」 沈んだ心を晴らしてくれる (3 ナマケモノの恋)
- 70 もし君がここに来い「恋」って言うのなら 俺は走って会い「愛」に行くから (6 shinytom)
- 71 かき氷 どうして溶けるか知ってるかい？ 熱すぎるのさ 僕らの恋が (4 えんぴつ)
- 72 カップルがいつものようにイチャつくの 見ているだけで舌打ちが出る (1 あ、飛行機飛んでる)
- 73 今日もまた未読のまま 意地を張る 四十分は返信しない (3 あいあむあ、まさきふあん)
- 74 「さみしい」と打っては消して 最後には 結局強がる 「全然平気」 (1 satorie)
- 75 時として無言で過ぎる夜もある 繋がっているだけで幸せ (8 あらゆい)
- 
- 76 「コ・ロ・ナ」の字 重ねてみると「君」になる 禍の果てに君が待ってる (2 jiejie)
- 77 ラムネの瓶に 映る君の微笑みが 淡く消えゆく 夏のプリズム (5 ノーブルスマイル)
- 78 いつの日か手を繋ぎあう再会を… 遠距離の空に 想いを馳せる (5 虚無虚無の実)
- 79 風鈴の向こうに見える 星と月二人の 気持ちすれ違ったまま (4 紫桜)
- 80 自粛期間 コロナ破局も 数多く 近すぎもダメ 遠すぎもダメ (7 ドロップス)
- 81 忘れよう もう別れたんだと思っても まだはずせない ミュウのホルダー (1 ぷりむ)
- 82 陽炎の向こうに揺れる君の背に 二度と届かぬ 桜咲いても (7 誰か今日アイス買に行こ。)
- 83 星の下 蘇り来るひと夏は すべてあなたを想った記憶 (8 殺せんせー)
- 84 どこにいる 未来の自分探したら 今の自分も 行方不明に (7 黒傑のダークダルトーニヤ)
- 85 将来の夢についてのレポートに 書いては消してる「スーパーヒーロー」 (1 諸星あたる)
- 86 折れた茎 ちぎって再生させてみる 私は折れても進むしかない (1 別冊マーガレット)
- 87 公園で隣に座ってきたじいちゃん「青春とは何か」語り続ける (5 麦茶)
- 88 四限後は絶望的に長すぎる 一年女子のトイレの列が (1 あやたかです)
- 89 父の靴履いたら 父に怒られた 足のおいがうつるだろうと (1 たぬ)
- 90 SNS 叩いた相手が逝ったあと 肯定側に寝返る連中 (3 となりのトロロ)
- 91 友達とプリクラ撮るとき 一歩引く 小顔目指してポジション争い (3 コロナーレ)
- 92 「吸われてもほっておいたらかゆくくない」 試してみたが 効果なかった (1 くそ低スペックスマホ買い換えたい)
- 93 黄色王子 泣きたいくらい 大事だよ 今日も今日とて 推しが尊い (5 抹茶フラベチーノ)
- 94 意味不明 僕は嫌いだ 「まじびえん」「推しが尊い」「今日も今日とて」 (5 ふおおおおおお)
- 95 走れよ 追いかけるよ 飛べよ せれよ 無理やっつて (6 今年中に彼女作る人)
- 96 極上のラーメン一杯食べたから 俺らの友情まるでとんこつ (6 徳川家なり)
- 97 夏は暑い 春が秋が良い 冬は寒い でも日本が好き どうしよう (3 しばくぞ、お前)
- 98 明石市の警報の基準 おかしくない？ (6 MG)
- 99 家の場所 電話番号 誕生日 君のことなら全部知ってる (3 タルトタタン)
- 100 彼氏欲しい 百人一首で募集します！ 気になる方は私のトコまで (6 M)

【付録】 あすの青春百人一首

二〇二〇年、七十五回生初めての青春百人一首。特別な年に入学してきた皆さんが、数多くの力作・迷作を詠みました。惜しくも本編に採録されなかった歌を、「あすこそ載ろう」の部として列挙しました。お楽しみください。(※印は、本編に入集した作者の別作品です。)

・ウィルスは目に見えないがいつ来てもいいよう毎日包丁研いでる	(1 むしろる学校が来い)	・夏祭り 君の隣を歩きつつ 花火は上がる心拍数も	(4 パワプロ)
※赤ワイン コンソメ加えて上品に 自粛で完成 牛丼レシビ	(1 ぶりむ)	・雷が鳴ると電気を消す風習 稲妻と音 ライブ会場	(4 チコ)
※コンビニで気になるおつまみ手に取って よくよく見たら犬のおやつだ	(1 たぬ)	・むせ返る思い出の香り残しつつ 今年も過ぎゆく青春の季	(4 ねる子)
※海に行かず山にも行かずひたすらに ねころび続けた高1の夏		・夏休み短くなって宿題も終わるゼラツキー 夏も終わるが	(4 ヌクレオチド)
※冷蔵庫をのけても見つからぬ 私のゼリー 果たしてどこへ		・顔が熱いかゆくて早く外したい あくびがバレないトコはいいけど	(4 つぶ貝)
※見つけたゴミ箱の中 カップのみ 私のゼリー 無残な姿に	(1 タンポポ)	・一人旅 計画立てずのんびりと列車に揺られ時間は過ぎる	(5 ポテト團円)
○犯人はおまえか 母の証言で 父の悪行 明るみになる		・満員のバスに揺られて 一日のつらさ楽しさ振り返る夜	(5 風に立つライオン)
○償いはハーゲンダッツのパニラ味 何だかんだでゼリーより良い		・長かった休校期間 外出と勉強ともに 自粛していた	(5 イエローレモネード)
・遊びにも行けず 近くの公園で 大人の火花の音がうるさい	(1 パレット)	※夏野菜のビビッドカラーが目眩しい 絵の具のパレットのぞいてるよう	(5 果物と野菜は友達)
・鬱な朝 フォローバックの通知音 パニックおこし 眠気吹っ飛び	(1 しみずかい)	※真夏日に髪結い上げる君の背に ふわり漂うシトラスの香	(5 ノーブルスマイル)
※目標はたくさんあるが時間がない 解決策を探す時間も	(1 やくさん)	・ありがとう たとえ活動止まっても 嵐の歌は私の支え	(5 STORMX5)
・「綺麗だ」と振り向く君の背に月を見つめ 私は明日髪を切る	(1 10969)	※おしゃべりして夜の公園 しゃばん玉 エモい女子って無敵の正義	(5 天然水)
※先生は「美術科だから」とみんな言う ノート提出買い被りすぎ	(1 10969)	※品揃え 抜群すぎて笑っちゃううちらのヒラキ 永遠であれ	(5 うるち米)
・コロナ禍で思考も生活も崩壊し 休む習慣だけが残った	(2 Michael Keaton)	・プールとか海とか花火を夢見てた 現実の夏 部活しかない	(5 お米)
・見上げれば去年と同じ空の下 マスクと除菌に明け暮れる夏	(2 打ち上げ花火)	・花火より話に花を咲かせてる 心に残る特別な夏	(5 F・L)
・学校の廊下で君とすれ違う マスクの下から勇気が出ない	(2 エアマックス)	・蟬の声 耳を澄ませば風鈴も 暇な休みも悪くはないか	(6 おさるのジョージ)
・将来を調べる時間とても苦痛 今を生きたい その「今」がない	(2 安倍のますく)	※病院や歯医者のお金が有料に 大人扱い高校一年	(6 インド人)
・頻度上がる友のインスタ更新を 無心に眺め 課題に戻る	(2 いわずむ)	※昼まで寝て 無気力なままメシを食う 一生昼が続けばと想う	(6 徳川家なり)
・最高のアイドルでした 今ももう 歌わないでね Summer Time を	(2 バナナとテキーラ)	・突然と片手に異物持ったまま 勉強机にただ座ってる	(6 推しの名は登坂広臣)
・進学と自粛で離れた中学の友は元気が 君に会いたい	(2 綾羅錦繡)	・夕暮れにひぐらしの声聞こえて来て 祖父母との夏 終わりを告げる	(6 ブラックスワン)
・入学後美人探しをしてみるも マスクしていて皆同じ顔	(2 井口)	※去年までゴロゴロしてたら怒られた 今や立派な社会貢献	(7 誰か今日アイス買いに行こ。)
・授業中うとうとしてる横顔のあまりの可愛さに 笑みがこぼれる	(2 うさぎ)	※何だよと怒られるたび思うけど 親がいなくてダメな現実	(7 ソーシャルディスタンス)
※ダイエットできるダンスの動画見て 無心に部屋で踊ってた夏	(2 ペンギン)	・周りには言えないけれど 本当は「推し」と言いつつ 恋してるかも	(7 パラボラ)
・密を避け 灼熱の浜 来てみたが 暑さのあまり即時解散	(2 冬のほが好き)	・短い夏 風のように過ぎ去って 今年も来ない僕の青春	(7 マエケン)
・気がつけば もう聞こえないセミの声 十六の夏あつげなく去る	(2 月野うさぎ)	・雲間からにわかに出てきた満月と花火でできた友達の影響	(7 PG4)
※休校中 どんどん増える課題たち ホームページを見るのが怖い	(3 Redoorn)	※ペランダで涼しき夜の風に 吹かれどこか寂しいこの夏を想う	(7 Marrin Garrix)
・坂道の途中に一つの信号機 ちよつと休んでまた坂登る	(3 ボールペン)	・提出物 消化するべく 居残りを 週2通いの職員室前	(7 金ちゃん店主)
・ぼそぼそと小さな会話 マスク越し 隠れた笑顔みつけて笑う	(3 雪見だいふく)	・友達と手持ち花火で夏気分 短い割に充実してた	(7 サマー)
・デートする？ 冗談めかして君は言う 受け取る方はいつも本気だ	(3 虎爺)	・チャリ通は坂で汗かきシャツが臭い 乾ききらずに始業のチャイム	(7 コロナ撲滅委員長)
・友達の恋バナ聞くと辛くなる コロナの夏も一人ぼっちか	(3 スマイル)	・「流行り」には興味の「き」の字もないのだが 母に言われてゲーム実況	(7 二十七日の木曜日)
・六人でナゲット百個食べに行く道の行く手に マシユマロの雲	(3 BATMAN)	・非リアの僕にとっては 祭りのない夏にどこかで感謝している	(7 きつと有名な俳人)
・弟と並びたくない 身長と精神年齢 どちらも負けてる	(3 ピースサイン)	・皆が言う恋愛感情まだ持てず 今年も過ぎた十六の夏	(8 プエッポポッポンワア)
・夕方はツイキヤス・オペレク・ユーチューブ 生配信をハシゴしまくる	(4 ね)	・宿題を開いて閉じて 繰り返す 十分後から二度と開かず	(8 天)
・短い夏 コロナのせいで遊べない 予定表まで密を避けてる	(4 なあ)	・外出はコンビニだけが マスク付け エコバッグ持つ ここにも変化	(8 右に30歩下 左に63歩)